

第49回
神奈川県消防救助技術指導会
実施案内



令和6年6月19日(水)

神奈川県総合防災センター・神奈川県消防学校

◇主催 神奈川県消防長会

◇後援 神奈川県・(一財)全国消防協会神奈川県支部

◇主管 神奈川県消防長会事務局

目 次

ページ

1	趣 旨	1
2	日 時	1
3	場 所	1
4	主催等	1
5	参会者	1
6	訓練種目	1
7	指導会次第	1
8	指導会進行予定	2
9	指導会訓練役員等各市町割当	2
10	指導会訓練役員及び運営員の業務、集合場所等	2
11	審査員（事前審査員、スターター、誘導員を含む。）及び 計時員種目別任務分担	2
12	指導会出場種目の制限等	2
13	第52回消防救助技術関東地区指導会及び第52回全国消防救助技術大会へ の隊員選考	2
14	第52回消防救助技術関東地区指導会中止時の第52回全国消防救助技術大会へ の選出方法	2
15	神奈川県消防救助技術指導会中止時の上位大会等への選出方法	2
16	中止時の判断及び連絡方法	2
17	訓練運営要領	2～3
18	指導会訓練実施要領等	3～8
19	訓練役員会議及び訓練施設の開放	8
20	提出事項等の回答期限	8
21	その他	8～9
22	訓練施設概要	10～17

別表 1	第 4 9 回神奈川県消防救助技術指導会訓練進行次第	18
別表 2	第 4 9 回神奈川県消防救助技術指導会進行予定	19
別表 3	第 4 9 回神奈川県消防救助技術指導会訓練役員等市町割当表	20
別表 4	訓練役員及び運営委員の業務、集合場所等	21
別表 5	陸上の部 審査員任務分担表	22
別表 5－2	陸上の部 事前審査員任務分担表	23
別表 5－3	陸上の部 スターター任務分担表	23
別表 5－4	陸上の部 誘導員任務分担表	24
別表 5－5	陸上の部 計時員任務分担表	25
別表 6	水上の部 審査員等任務分担表	26
別表 6－2	水上の部 計時員任務分担表	27
別表 7	第 5 2 回消防救助技術関東地区指導会出場人員割当表	28
別表 8	神奈川県消防救助技術指導会中止時の上位大会等への出場割当	29～30
別表 9	服装の指定	31
別図 1	駐車場案内図	32
別図 2	指導会会場配置図	33
別図 3	管理棟内案内図	34
様式 1	出場予定チーム数	35
様式 2	訓練役員名簿（陸上の部）	36
様式 2－2	訓練役員名簿（水上の部）	37
様式 2－3	運営員名簿	38
様式 3	参会者等調査表	39
様式 4	神奈川県消防救助技術指導会出場隊員総括表	40
様式 4－2～10	種目別出場隊員名簿	41～49
様式 5	隊員変更届出書	50
様式 6	訓練実施希望調査表	51

第49回神奈川県消防救助技術指導会実施案内

1 趣 旨

神奈川県内各消防本部の消防職員が、平素鍛えた消防救助技術の成果を発表するとともに、各消防本部相互間の防災連帯意識の高揚を図り、併せて第52回消防救助技術関東地区指導会（以下「第52回関東地区指導会」という。）及び第52回全国消防救助技術大会（以下「第52回全国大会」という。）への出場者の選考を兼ねるものです。

2 日 時

令和6年6月19日（水）9時00分～16時00分（雨天決行）

〔予備日 令和6年6月20日（木）同時間〕

3 場 所

神奈川県総合防災センター・神奈川県消防学校（厚木市下津古久280）

4 主催等

- （1）主 催 神奈川県消防長会
- （2）後 援 神奈川県
（一財）全国消防協会神奈川県支部
- （3）主 管 神奈川県消防長会事務局

5 参会者

- （1）来 賓 神奈川県知事
（公財）神奈川県消防協会長
神奈川県消防学校長
（一財）消防試験研究センター神奈川県支部長
- （2）指導会委員
 - ア 委 員 長 神奈川県消防長会長
 - イ 副委員長 神奈川県消防長会理事
 - ウ 委 員 会員消防長
- （3）指導会役員
 - ア 審 判 長 三浦半島地区（鎌倉市消防長）
 - イ 陸上審判部長 川崎市消防局警防部長
 - ウ 水上審判部長 横浜市消防局警防部長
 - エ 運 営 委 員 長 川崎市消防局総務部長
- （4）参加隊員
- （5）訓練役員（審査員、計時員、招集員）
- （6）運 営 員
- （7）随 員
- （8）一般参会者

6 訓練種目

〔陸上の部〕

〔水上の部〕

- | | |
|--------------|-----------|
| （1）引揚救助 | （1）複合検索 |
| （2）はしご登はん | （2）基本泳法 |
| （3）ほふく救出 | （3）溺者搬送 |
| （4）ロープブリッジ渡過 | （4）人命救助 |
| （5）ロープ応用登はん | （5）水中結索 |
| （6）ロープブリッジ救出 | （6）溺者救助 |
| （7）障害突破 | （7）水中検索救助 |

7 指導会次第

別表1のとおり

- 8 指導会進行予定
別表2のとおり
- 9 指導会訓練役員等各市町割当
別表3のとおり
- 10 指導会訓練役員及び運営員の業務、集合場所等
別表4のとおり
- 11 審査員（事前審査員、スターター、誘導員を含む。）及び計時員種目別任務分担
別表5から別表6－2のとおり
- 12 指導会出場種目の制限等
出場は1隊員2種目（1種目1回）以内とし、同一種目に各消防本部から3名又は3チームまでとします。
- 13 第52回関東地区指導会及び第52回全国大会への隊員選考
第52回関東地区指導会への出場割当数は、別表7「第52回消防救助技術関東地区指導会出場人員割当表」のとおりです。
なお、第52回全国大会開催の動向により、関東地区の出場枠に変更が生じた場合には、改めてお知らせすることとします。
各種目については所要時間以内で、かつ、「第52回全国消防救助技術大会実施要領（以下「実施要領」という。）」に定める「審査」に抵触しない高順位の者から選出します。同順位の場合は、高年齢の隊員等（チームの場合は年齢合算の高齢チーム）を上位としますが、年齢（合算）が同年齢の場合は、各隊員等の代表者による抽選により上位を決定します。
また、前述の選出で割当数に満たなかった場合は、同一消防本部から複数の選出も止むを得ないものとし、上記に選出した以外の高順位の者から順次選出するものとします。
なお、陸上の部・基礎訓練及び水上の部・基礎訓練については、第35回全国消防救助技術大会以降の入賞経験者は、実施計画（第3・6出場制限（2））により全国消防救助技術大会へ出場することができないため選出いたしません。また、第39回全国消防救助技術大会以降の水上の部・複合検索入賞経験者も同様に選出しません。
- 14 第52回関東地区指導会中止時の第52回全国大会への選出方法
「神奈川県消防救助技術指導会」の結果に基づき、成績上位の隊員等から選出します。
- 15 神奈川県消防救助技術指導会中止時の上位大会等への選出方法
別表8のとおり
- 16 中止時の判断及び連絡方法
荒天その他の大規模災害等により延期又は中止する場合、当日7時00分までに決定し、事務局から各地区長消防本部宛て連絡します。
なお、予備日で実施の場合も上記と同様とします。
- 17 訓練運営要領
（1）駐車場
ア 駐車場の開門は、6時45分とします。これ以前に入場はできませんので、御注意ください。
イ 大会関係者の駐車場は、第1・第3及び第4駐車場です。（P32.別図1参照）
ウ 訓練役員及び運営員は、できる限り公共交通機関を御利用ください。
エ 車両は事前に登録され、駐車券が発行されます。駐車券に記載されている駐車場に停めてください。
- （2）隊員受付及び隊員変更
隊員受付は、受付場所（P33.別図2参照）で7時30分から8時30分までとします。
また、隊員の変更手続きについては、隊員変更届出書（様式5）により指導会当日8時15分までに受付で行ってください。

(3) ゼッケンの配付及び回収について

ゼッケンの配付は受付時に行います。使用済みゼッケンは、使用した隊員が自ら受付場所付近（P 3 3. 別図 2 参照）に設置する回収ボックスに返却してください。

(4) 隊員の更衣所

ア 陸上の部に出場する隊員の更衣所は屋内訓練棟（P 3 3. 別図 2 参照）です。

イ 水上の部に出場する隊員及び女性隊員の更衣所は、水上会場内のロッカー室（P 3 3. 別図 2 参照）です。

(5) 消防本部からの服装及び持込用具等

各種目に係る消防本部の持込用具等は、実施要領のとおりです。

なお、持ち込んだ服装及び用具等（以下「持込用具等」という。）が不良であった場合の代替持込用具等は用意しません。

(6) 服 装

別表 9 のとおり

(7) 昼 食

弁当販売等はいたしませんので、各自で御準備をお願いいたします。

18 指導会訓練実施要領等

(1) 第 4 9 回神奈川県消防救助技術指導会は「実施要領」及び「全国消防救助技術大会実施要領質疑応答集」に準じて実施します。

(2) 開会式要領

ア 隊員、審査員等の開会式に係る集合時間

プラカード員、隊員、審査員及び計時員は、**9 時 0 0 分**までに開会式隊形に消防本部（局）ごとに整列完了とした状態としてください（P 4. 開会式隊形図参照）。

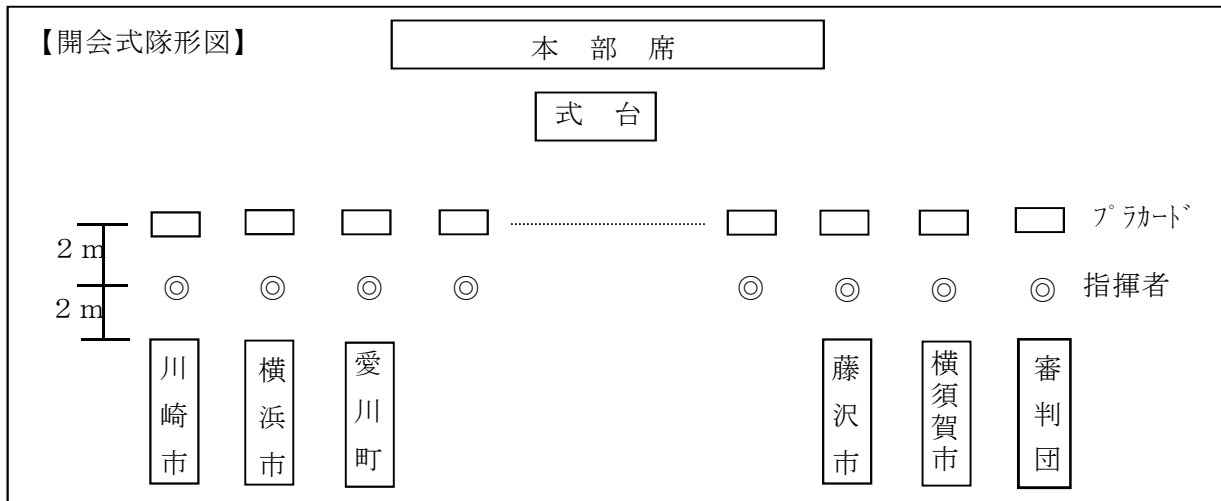
なお、隊員はゼッケン及び革手袋は着用しないでください。また、消防本部旗を携行する必要はありません。

イ 陸上の部の「引揚救助」及び「はしご登はん」並びに水上の部の「複合検索」に出場する隊員は、開会式に参加せず、別表 2「進行予定」に定める時間までに、陸上の部は隊員集合場所（P 3 3. 別図 2 参照）に集合し、水上の部はウォーミングアップを開始してください。

ウ 開会式隊形の整列要領

整列順序は、次のとおりです

- | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| ① 審判団 | ② 横須賀市 | ③ 藤沢市 | ④ 平塚市 | ⑤ 鎌倉市 |
| ⑥ 小田原市 | ⑦ 茅ヶ崎市 | ⑧ 逗子市 | ⑨ 相模原市 | ⑩ 厚木市 |
| ⑪ 大和市 | ⑫ 秦野市 | ⑬ 伊勢原市 | ⑭ 座間市 | ⑮ 海老名市 |
| ⑯ 綾瀬市 | ⑰ 大磯町 | ⑱ 葉山町 | ⑲ 湯河原町 | ⑳ 箱根町 |
| ㉑ 二宮町 | ㉒ 愛川町 | ㉓ 横浜市 | ㉔ 川崎市 | |

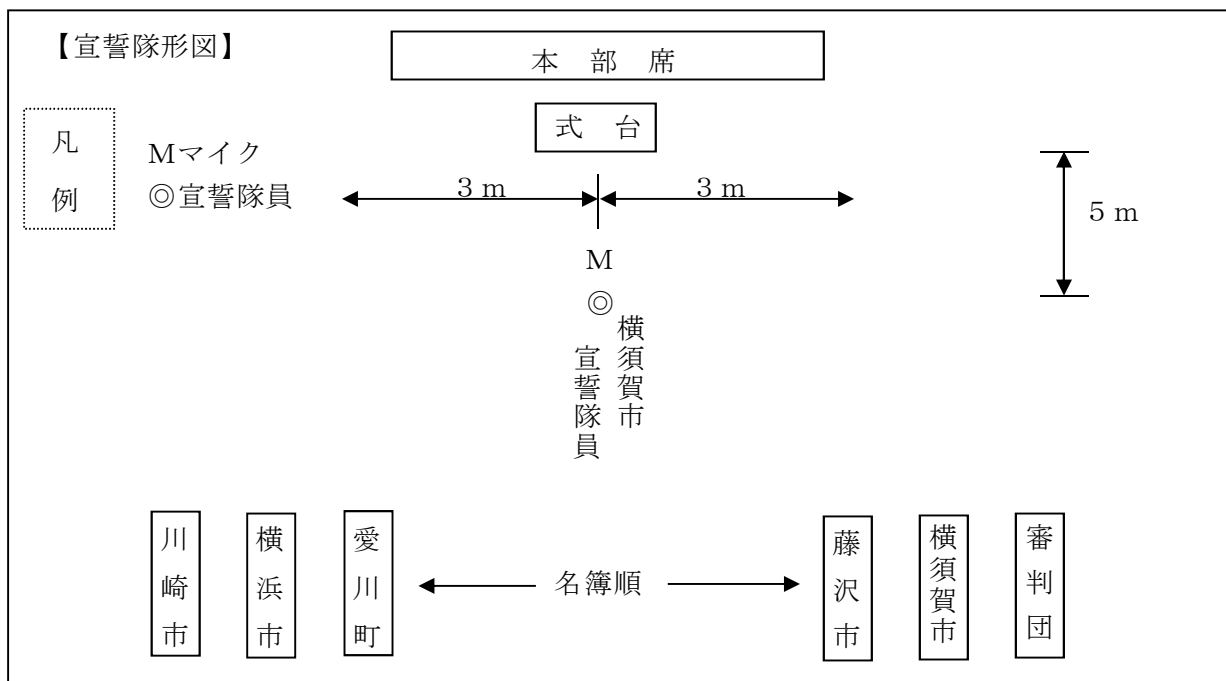


エ 国旗掲揚

指導会委員及び各指揮者は「挙手注目」、その他の者は「注目」の敬礼とします。

オ 隊員宣誓

アナウンスがありましたら、横須賀市宣誓隊員は、宣誓位置へ移動し、宣誓を実施してください。



カ 隊員退場

隊員の退場は、開会式終了後、アナウンスによる「まわれー右、かけ足ー進めの号令で、本部ごとに両翼から退場してください。

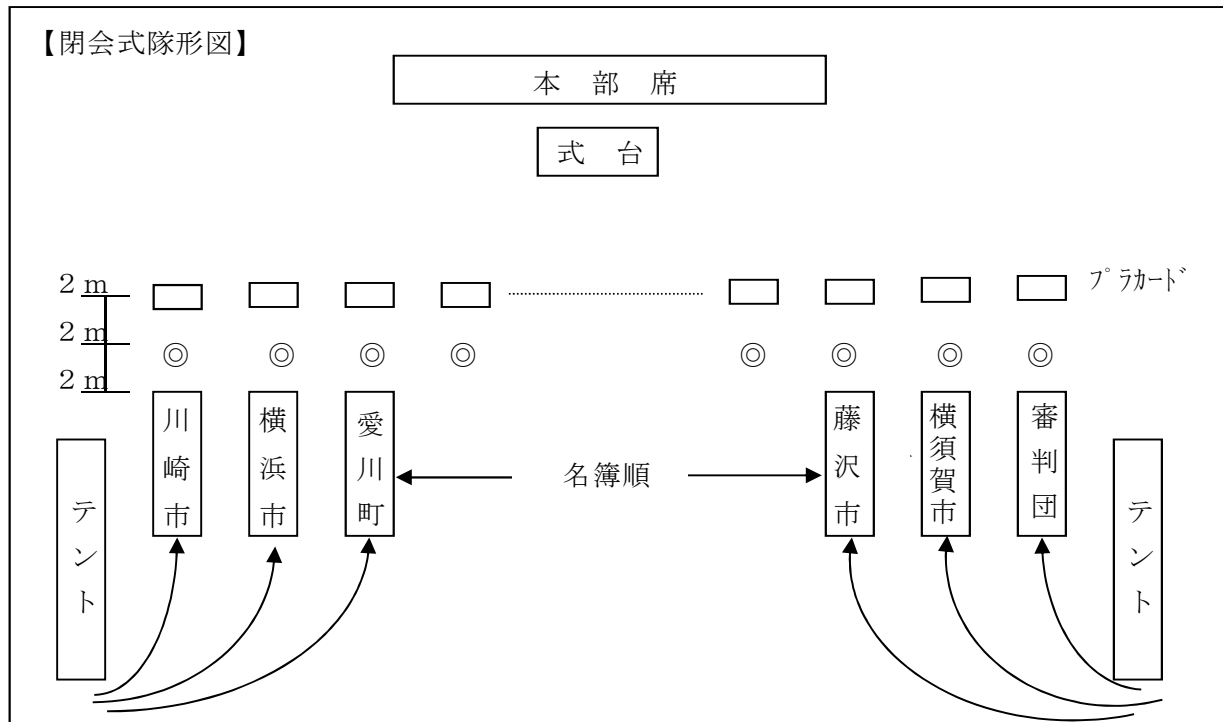
キ 雨天時の集合要領

雨天時、本部テント前の整列が困難と判断した場合、見学テント内に整列して開会式を実施します。場内放送により連絡しますので、速やかに見学テント内に整列してください。

(3) 閉会式の整列要領

ア 最終種目（障害突破及び水中検索救助）終了後、本部ごとテント裏に整列した後、アナウンスによる「審判団及び出場隊員、式典隊形に集まれ」の号令で、開会式と同様の隊形位置にかけ足で整列してください。その他については、開会式要領に準じます。（プラカード員を事前に所定の位置に配置しておきます。）

【閉会式隊形図】



イ 陸上の部「障害突破」の出場隊員は閉会式に参加せず、引き続き資機材撤収及び更衣等を実施してください。

(4) 訓練の進行

ア 隊員の事前点検

(ア) 隊員は、進行予定（別表 2）の招集時間までに準備を整え、隊員集合場所に時間厳守で集合してください。

なお、招集時間に集合できなかったチーム又は隊員は、事前点検の順番を後にする場合があります。

(イ) ズボンの横縫目のない救助服を着用している訓練隊員については、事前審査時に「ズボン横縫目」の印としてチョークで体側中央部に表示するとともに、バンドに白のビニールテープを貼付します。（第 5 2 回全国消防救助技術大会実施要領 第 3 審査上の統一事項 2 陸上の部に掲げる『（3）座席』及『（4）命綱』を作成する必要がある訓練隊員のみ）

イ 訓練準備の設定時間

各隊員・チームは、実施順番になりましたら、係員の指示に従い、次の訓練準備時間内に各用具等の設定を完了してください。

用具等の設定時間が超過した場合は、訓練進行に合わせて隊員紹介及びスタートがかかる場合がありますので、訓練準備時間を厳守してください。

また、訓練準備時間が示されていない種目については、係員の指示に従い準備を行ってください。

〔訓練準備時間〕

種 目 別		設 定 時 間
陸 上	水 上	
ロープブリッジ救出	溺 者 救 助 人 命 救 助 水 中 検 索 救 助	1 分
障 害 突 破		2 分
引 揚 救 助		3 分

(注) 1 予備の置き台等を用意した場合、訓練場所（コース上）では、用具のずれ（位置）確認のみとし、設定時間を設けないものとします。

2 上記の訓練種目以外については、速やかに準備してください。

ウ 隊員の紹介

訓練開始前に消防本部名をコールしますので、隊員（連携訓練にあつては代表者のみ）は本部席に向かって、右手を挙げて答えてください。

エ スタート準備時間（陸上の部訓練のみ）

訓練進行を円滑に進めるため、消防本部の紹介後、次の順序に沿って、表に定める時間内にスタート準備を整えるようお願いします。

(ア) 消防本部の紹介後、審査員の「スタート準備」の指示で準備を開始

(イ) 準備時間内にスタート準備を整え、「準備よし」の合図をしてください。

なお、スタート準備が整っていない場合でも、準備時間超過後は、自動的に審査員がスターターに合図を送り、訓練を開始します。

〔スタート準備時間〕

訓練種目		準備時間
引揚救助	はしご登はん	20秒以内
ほふく救出	ロープ応用登はん	
ロープブリッジ救出	障害突破	
ロープブリッジ渡過		30秒以内

オ 用具等撤収

訓練が終了しましたら、次の実施隊員の準備に支障とならないよう、迅速に用具等を撤収し、役員の指示があるまでの間、指定した場所で待機して下さい。

(5) 訓練結果の発表

ア 成績表示板への掲示は実施しません。川崎市ホームページ上に掲載します。

イ 種目ごとに結果が確定次第、進行アナウンスで発表するとともに、各消防長（局長）あて配布します。

ウ 最終種目（障害突破及び水中検索救助）については、閉会式終了後に配布します。

(6) 表 彰

ア 種目ごとに上位3位までを表彰しますが、表彰式は代表受賞とします。なお、同得点のときはタイム順とし、同タイムの場合は高年齢の隊員等（チームの場合は年齢合算の高齢チーム）を上位とします。

イ 表彰式は、陸上・水上とも陸上訓練の合間に行います（別表1、2参照）。

ウ 受賞者は係員の指示により、ゼッケンをつけて受賞者集合場所に集合してください。

エ 受賞の指揮者は、成績の最上位者が指揮者となり行うものとします。

（指揮者は「挙手注目」、隊員は「注目」の敬礼）

オ 水上の部の表彰を受ける隊員は、開会式の服装で受賞してください。

カ 賞状の氏名の文字について、PC筆耕ソフトで対応できない場合は、常用漢字とさせていただきます。

(7) 訓練の判定

ア 訓練の判定に対する抗議は一切受け付けません。

イ 減点内容の開示方法について（平成12年8月22日於：秦野市、神奈川県消防長会定例会で決定）

減点内容の開示を求める場合は、開催日から30日以内に文書をもって事務局宛てに照会し、事務局は「実施要領」に定める審査表の審査基準項目で示す内容を、当該消防本部に文書で回答するものとします。

なお、審査員等に直接問い合わせすることは行わないでください。

(8) 訓練施設の特例

訓練施設については、次の部分に「実施要領」の基準と違いがあります（22訓練施設概要各写真参照）。

ア 陸上施設

(ア) A塔

a (障害突破)

応急ブリッジ用ステージの危険ゾーン幅が、100センチメートルに対し、80センチメートルとなっています。（写真5参照）

b (ロープ応用登はん)

懸垂ロープの懸垂点が、グラウンドレベルから17.0メートルに対し、18.2メートルとなっています。（写真1・4参照）

c (はしご登はん)

はしご登はん1段目が、30センチメートルに対し、27センチメートルに取り付けられています。

(イ) B・C塔

a (引揚救助)

(a) 塔上施設において、自己確保用パイプの径が10センチメートル、後部支持パイプの径が8センチメートルとなっています。（写真6参照）

(b) 塔上のステージ奥行きが300センチメートルに対し、320センチメートルになっています。（写真7参照）

(c) 塔上開口部幅の内寸が180センチメートルに対し、170センチメートルになっています。（写真6参照）

(d) 塔上開口部床面に対し、開口部両側床面が30センチメートル後退しています。（写真7参照）

(e) 塔上に安全ネットがなく、防護柵が設けてあります。（写真6参照）

(f) ポール高さが150センチメートルに対し、145センチメートルになっています。また、頭頂部に白旗がついていません。（写真20参照）

b (障害突破・ほふく救出)

煙道の床高がグラウンドレベルから23センチメートル高くなっています。

（写真9・10・11・12・13・14参照）

イ 水上施設

(ア) 施設は、50メートルプールを使用し、各コース幅は2メートルです。

（図1参照）

(イ) プールの水深は、両端が1.6メートルで、中央が2.0メートルとなっています。（図2参照）

(ウ) 飛び込み台の形状は、高さ30センチメートル、幅40センチメートル、奥行き45センチメートルです。（写真21参照）

(9) 緊急用資器材の配置

陸上施設B・C塔下に安全管理対策のため三連はしご及びロープを準備します。

(10) 会場の撤収

指導会訓練役員及び運営員は、閉会式終了後、担当班の撤収が完了次第、互いに協力して会場内の全ての机、イス、セーフティコーン、ブルーシート等の撤収作業を実施してください。

(11) 気象状況等による特例

ア 陸上の部訓練

(ア) 雨天時は、安全マットに滑り止めカバーを被せます。(写真18・19参照)

(イ) 強風時は、引揚救助訓練の懸垂ロープが降下板から外れないように対応します。

イ 水上の部訓練

水上の部訓練については、雨天及び強風時の特例はありません。

19 訓練役員会議及び訓練施設の開放

(1) 指導会開催に係る訓練役員会議について

5月29日(水)14時00分から16時30分まで、運営の細部にわたる調整を図るため、陸上・水上審査員(事前審査員・スターター・誘導員含む)を対象に訓練役員会議を開催します。

(2) 訓練施設の開放について

ア 訓練施設の開放については、6月4日(火)、6月5日(水)10時00分から15時00分までです。

訓練施設は開放日以降、補修等を行いますので、一切使用できません。

イ 開放日に訓練を希望する消防本部は、訓練実施希望調査表(様式6)により、事務局宛て回答してください。

ウ 訓練に使用する資機材は、各消防本部で準備してください。

安全マット、検索通路のポール及びトラロープは事務局で準備します。

エ 訓練施設が重複する訓練については、各消防本部の訓練責任者が調整し実施してください。

オ 訓練開始時及び終了時、訓練施設の準備・撤収等に御協力ください。

20 提出事項等の回答期限

(1) 諸準備等を進める関係上、次の事項について事務局宛てメールにて回答をお願いします。

(2) 出場隊員名簿に入力する氏名で、外字に該当する場合は、類似の漢字を使用し、外字での入力を行わないでください。(成績発表時は類似の漢字を使用させていただきます。)

(3) 回答いただいた隊員の個人情報については、隊員名簿等に記載することとなりますので、予め御了承のうえ提出をお願いします。

出場予定チーム数	(様式1)	5月27日正午まで
訓練役員名簿【陸上の部】	(様式2)	5月27日正午まで
訓練役員名簿【水上の部】	(様式2-2)	5月27日正午まで
運営員名簿	(様式2-3)	5月27日正午まで
参会者等調査表	(様式3)	5月27日正午まで
出場隊員総括表	(様式4)	5月27日正午まで
種目別出場隊員名簿	(様式4-2~10)	5月27日正午まで
隊員変更届出書	(様式5)	指導会当日
訓練実施希望調査表	(様式6)	5月27日正午まで

21 その他

(1) 会場内の全てにわたり、**禁酒**です。

(2) 会場内は原則として禁煙です。喫煙を行う場合は指定場所で行ってください。

※神奈川県消防学校が定める喫煙ルールに従ってください。

(3) ごみ箱は配置しませんので、必ず各自でお持ち帰りください。

- (4) 会場内のテント類の設置は禁止します。
- (5) 貴重品は各自責任をもって管理してください。
- (6) 近隣商業施設の駐車場への無断駐車及び会場周辺での路上駐車は絶対にしないでください。会場周辺は駐車禁止となっています。

なお、一般参会者の御来場は、できる限り公共交通機関を御利用ください。

※ 第5駐車場が満車の場合は、周辺のコインパーキングをご利用ください。近隣の商業施設への駐車は絶対にやめてください。

- (7) 神奈川県消防学校の宿泊棟へは入らないでください。
- (8) ペーパーレス化のため隊員名簿は製本いたしません。インターネット上に掲載しますので、会場内に掲示する二次元コードにて閲覧してください。
- (9) 当日、風邪症状等の体調不良がある場合には、参加または来場をお控えください。
また、人が多く集まる場所での大声での会話は控えいただき、必要に応じてマスクの着用にご協力ください。

お願い

消防救助技術指導会会場（神奈川県防災センター・神奈川県消防学校）への問い合わせは御遠慮ください。

お問い合わせ先

神奈川県消防長会事務局

＊ 運営関係連絡先

【川崎市消防局総務部庶務課 前田・村木】

Tel : 0 4 4 (2 2 3) 2 5 1 0

Mail: 84syomu@city.kawasaki.lg.jp

＊ 訓練関係【川崎市消防局警防部警防課 鈴木・鈴野】

Tel : 0 4 4 (2 2 3) 2 6 1 2

22 訓練施設概要

(1) 陸上施設

写真1 訓練塔 全景



写真2 C塔 正面



写真3 B塔 正面



写真4 A塔 懸垂点

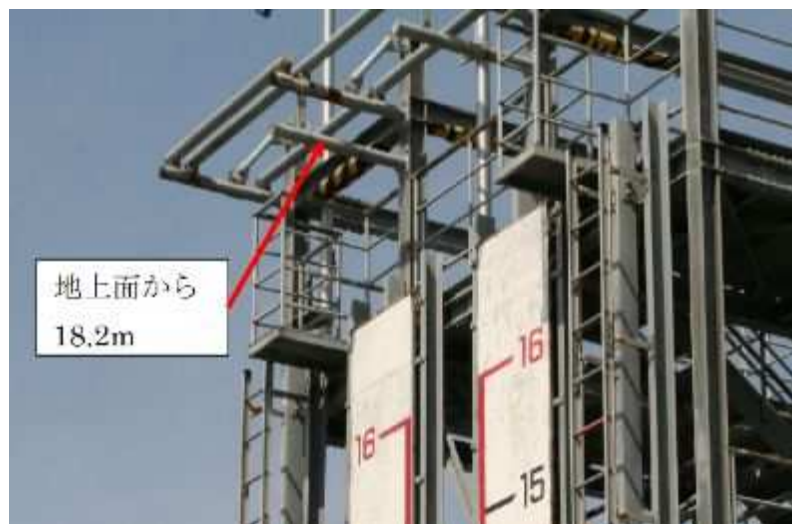


写真5 A塔 係留点

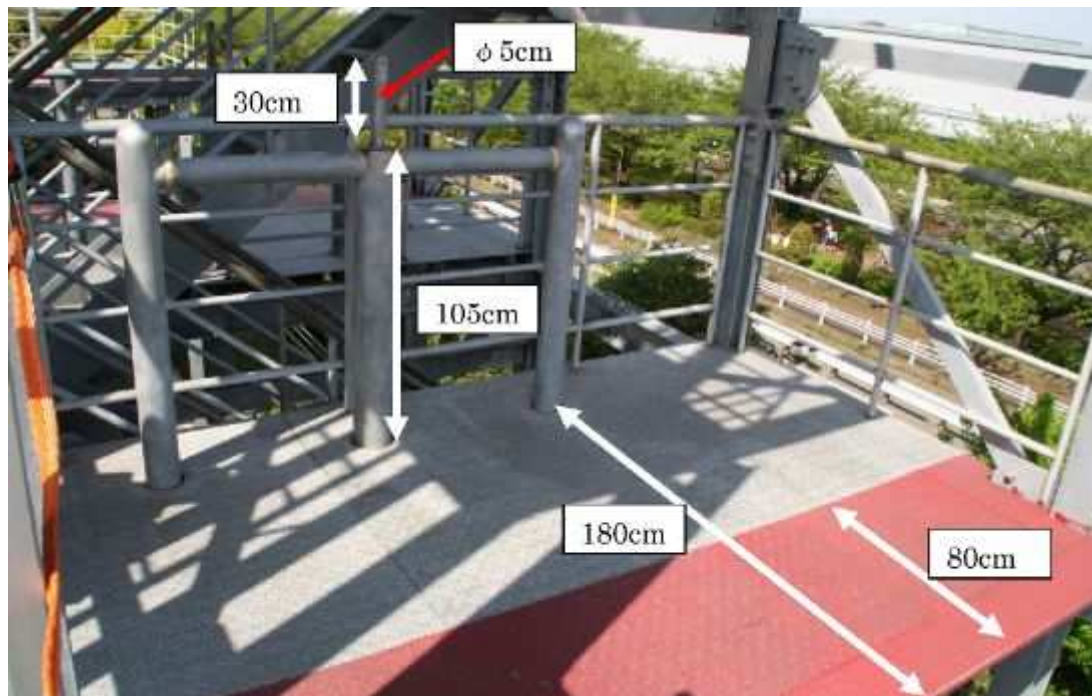


写真6 B・C塔 塔上

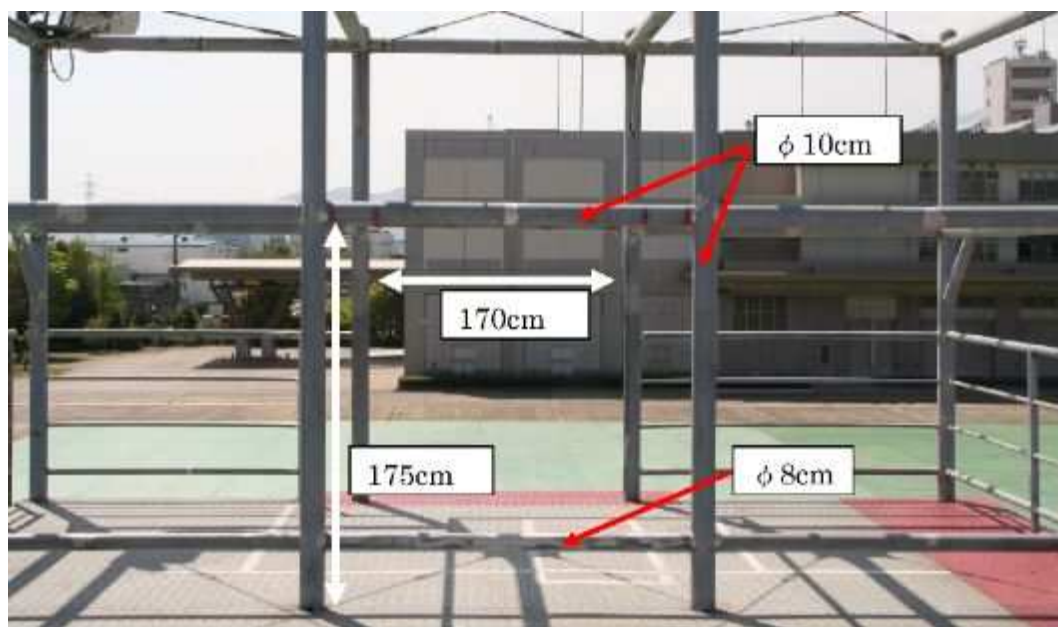


写真7 B・C塔 塔上



写真8 B・C塔 足場

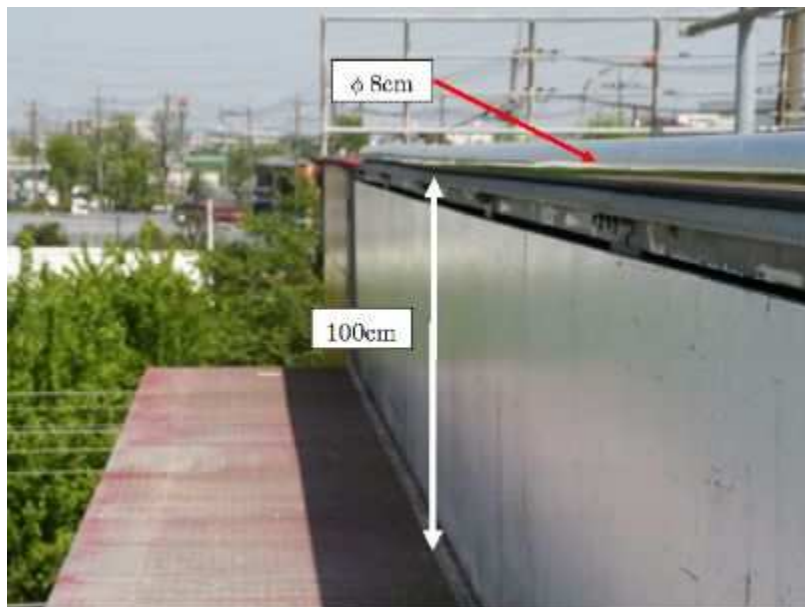


写真9 C塔 煙道入口



写真10 B塔 煙道入口



写真11 C塔 煙道出口



写真12 B塔 煙道出口



写真 1 3 煙道 入口台

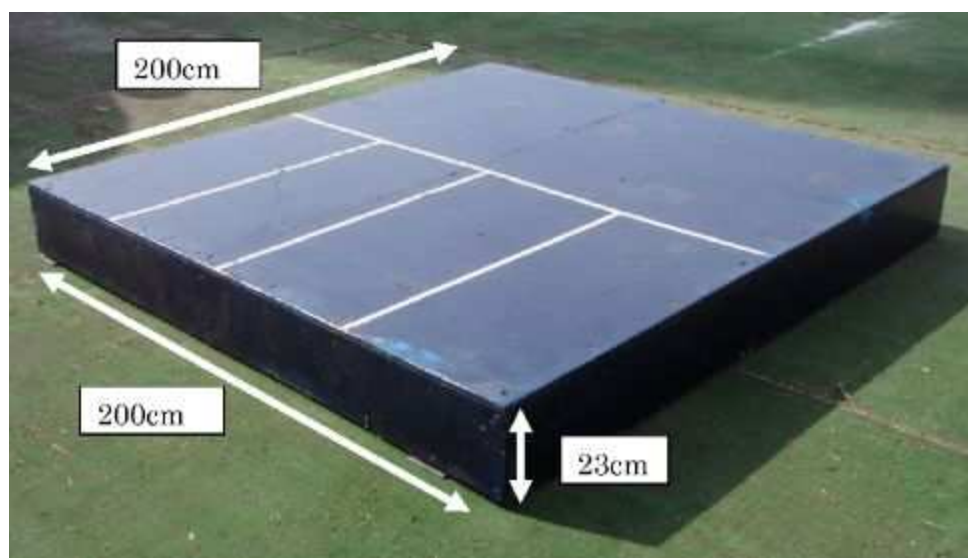


写真 1 4 煙道 出口台

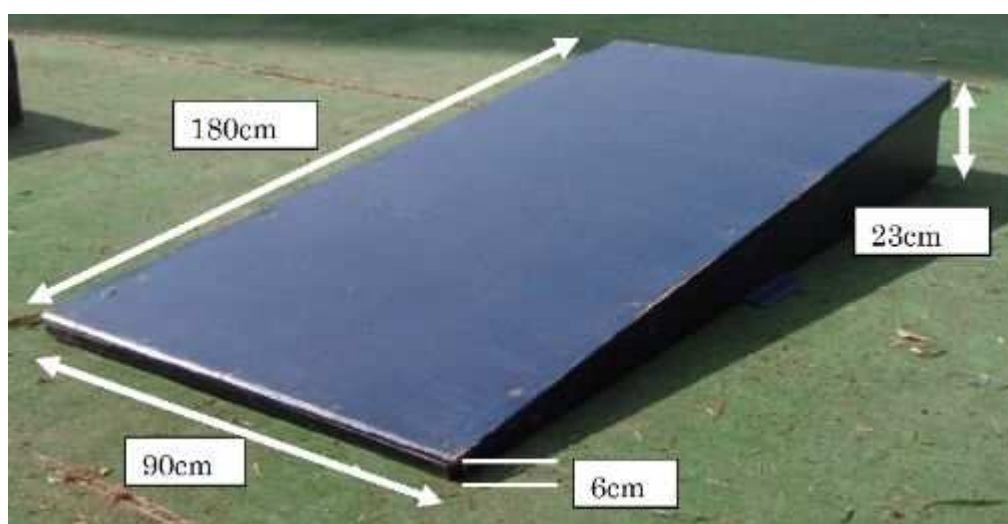


写真１５ スロープ 入口



写真１６ スロープ 要救助者側



写真１７ ほふく台



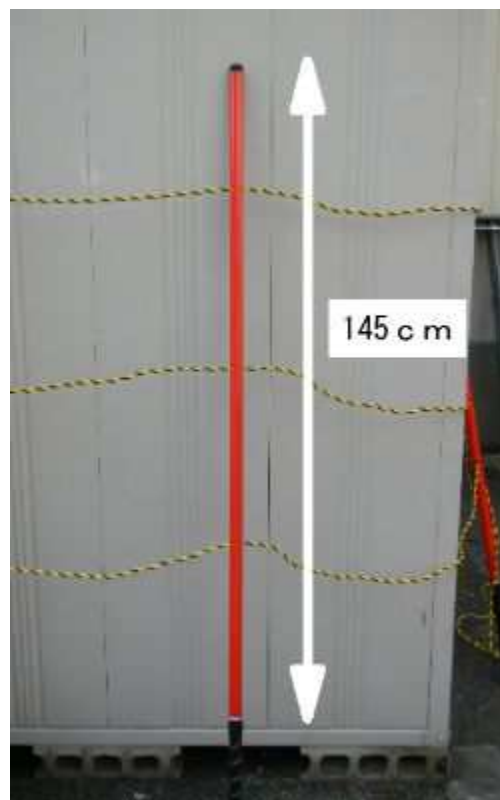
写真18 安全マット 滑り止めカバー



写真19 滑り止めカバー 表面拡大



写真20 可倒式ポール



(2) 水上施設

図1 プール施設概要図

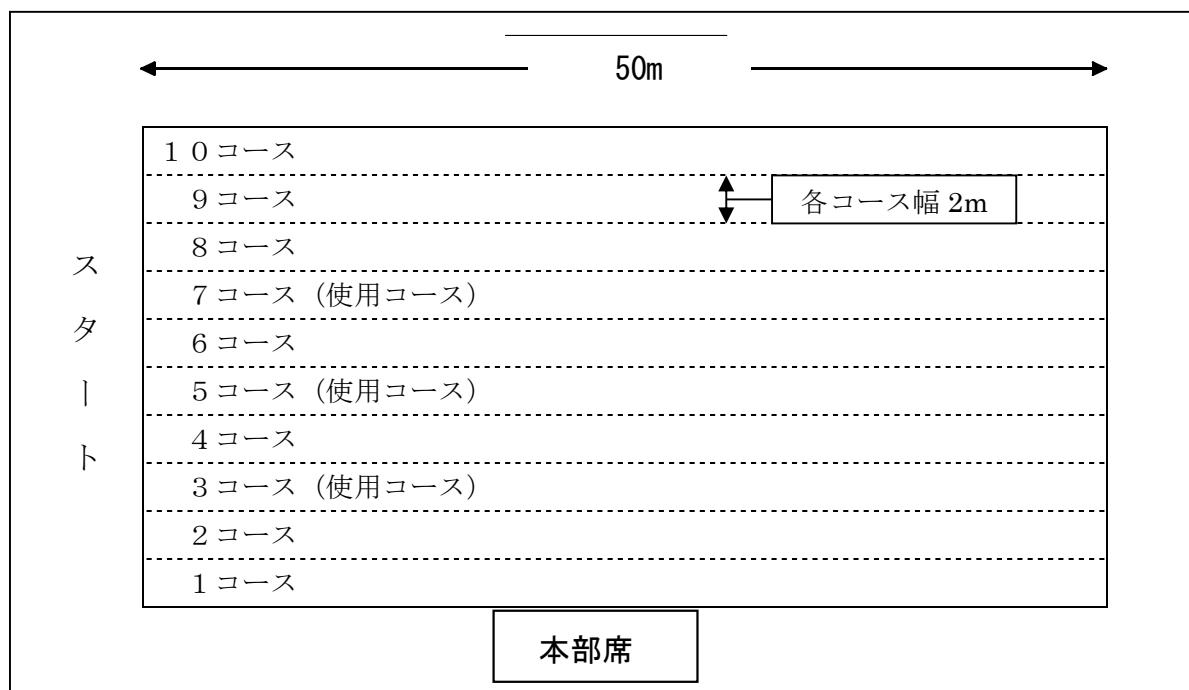


図2 プール断面図

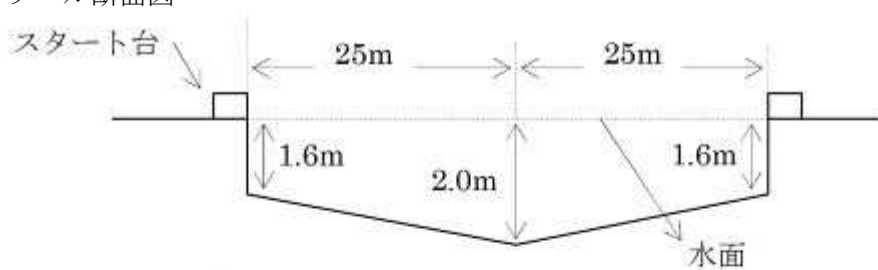
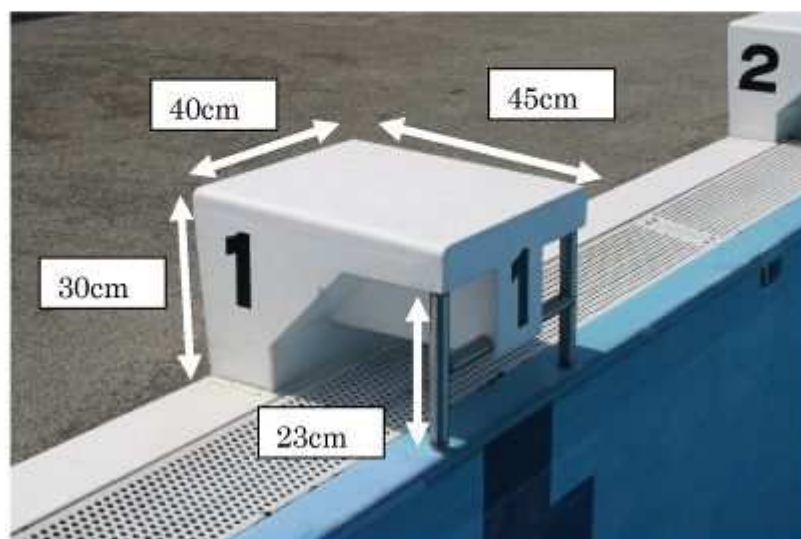


写真2-1 スタート台



第49回神奈川県消防救助技術指導会訓練進行次第

【開会式】

9:00	隊 員 整 列 完 了	9:10	来 賓 祝 辞
9:01	開 会 宣 言	9:20	審 判 長 指 示
9:02	黙 と う	9:22	隊 員 宣 誓
9:03	国 旗 掲 揚	9:24	隊 員 退 場
9:05	あ い さ つ	9:27	安 全 管 理 報 告

【訓練順序】

陸 上 の 部		水 上 の 部	
9:30	① 引 揚 救 助	10:10	① 複 合 検 索
9:35	② は し ご 登 は ん	10:40	② 基 本 泳 法
10:50	③ ほ ふ く 救 出	11:00	③ 溺 者 搬 送
10:55	④ ロ ー プ ブ リ ッ ジ 渡 過	11:30	④ 人 命 救 助
12:20	休 憩		
12:40	表 彰 ① 引揚救助 ② はしご登はん	12:30	⑤ 水 中 結 索
		13:00	⑥ 溺 者 救 助
12:50	⑤ ロ ー プ 応 用 登 は ん	13:30	⑦ 水 中 検 索 救 助
12:55	⑥ ロ ー プ ブ リ ッ ジ 救 出	15:00	表 彰（陸上会場にて実施） ① 複合検索 ② 基本泳法 ③ 溺者搬送 ④ 人命救助
13:50	表 彰 ③ ほふく救出 ④ ロープブリッジ渡過		
14:00	⑦ 障 害 突 破		
15:15	特 別 演 技：川 崎 市 消 防 音 楽 隊		
15:25	表 彰 ⑤ ロープ応用登はん ⑥ ロープブリッジ救出	←	表 彰（陸上会場にて実施） ⑤ 水中結索 ⑥ 溺者救助 ⑦ 水中検索救助

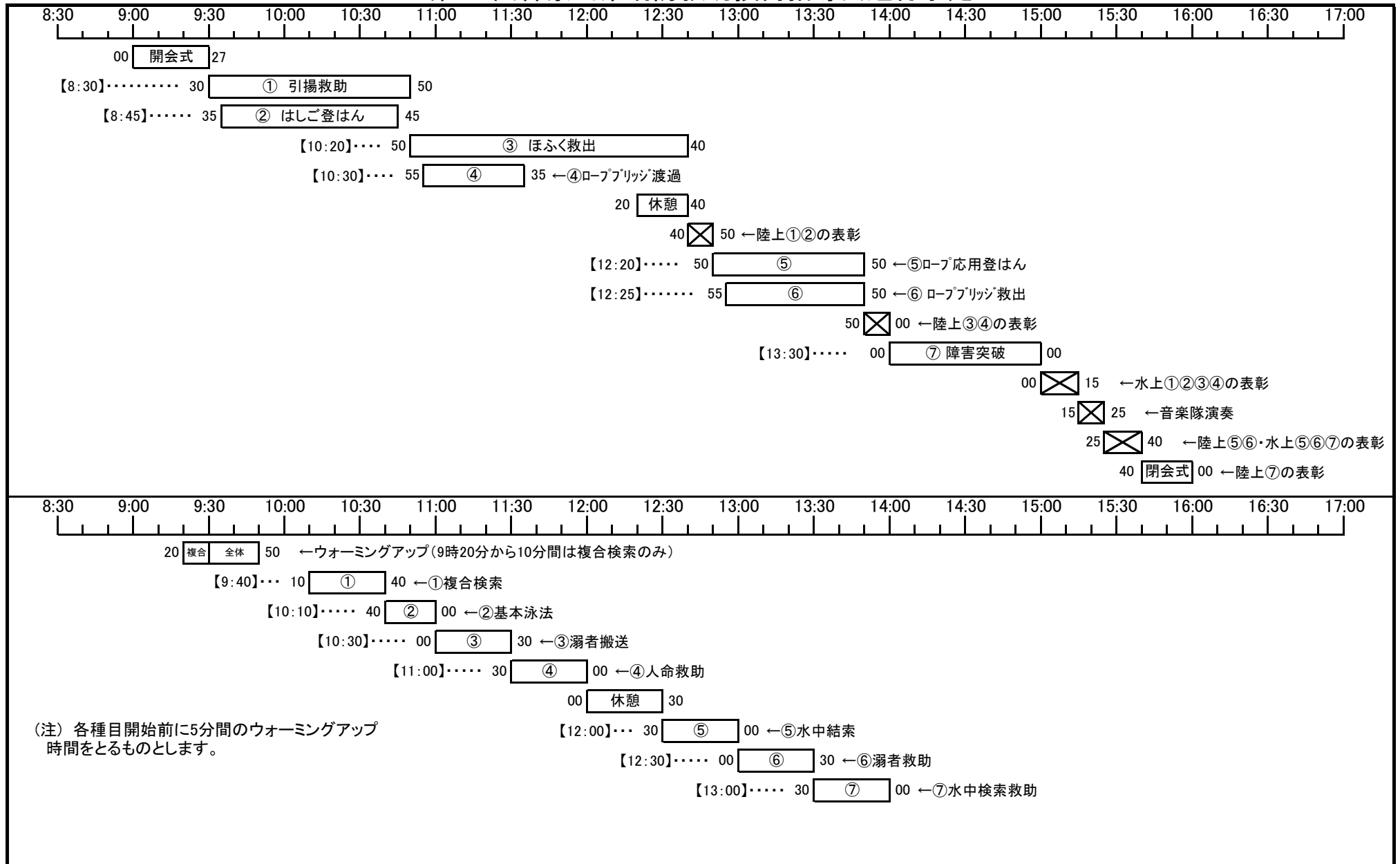
【閉会式】

15:40	隊 員 集 合	15:55	国 旗 降 納
15:45	表 彰：陸上⑦ 障害突破	15:57	閉 会 宣 言
15:50	講 評	16:00	解 散

- (注) 1 訓練の進行状況により訓練時間が早まる場合等、随時場内放送により連絡します。
- 2 水上の部のウォーミングアップについては、係員の指示に従ってください。
なお、各実施種目の前に行うウォーミングアップ（5分間）については、用具の持ち込みは禁止します。
- 3 水上の部で使用するマネキンの事前点検は、隊員受付を完了した時点から順次行いますので、速やかに事前点検場所へ搬入してください。（8時30分まで）

第49回神奈川県消防救助技術指導会進行予定

別表 2



(注) 表中の【 】は、訓練隊員の招集開始時間(事前点検開始時間)を示す。

第49回神奈川県消防救助技術指導会訓練役員等市町割当表

別表 3

本部名 区分		横浜市	川崎市	横須賀市	藤沢市	平塚市	鎌倉市	小田原市	茅ヶ崎市	逗子市	相模原市	厚木市	大和市	秦野市	伊勢原市	座間市	海老名市	綾瀬市	大磯町	葉山町	湯河原町	箱根町	二宮町	愛川町	本部小計	初任生	総合計
審査員	陸上	14	22	5	3	1	1	2	1	1	6	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	70	6	76
	水上	7	9	2	2	1	1	1	1	1	2								1						28	2	30
計時員	陸上	3	3	2	2	1	1	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1	1		1		1		1	28		28
	水上	3	3	1	1	1	1	1			2		1	1	1	1	1								18		18
招集員	陸上	2	3						1			1							1						8	10	18
	水上	1	1																						2	4	6
役員小計		30	41	10	8	4	4	5	4	3	13	4	3	3	3	3	3	3	2	2	1	2	1	2	154	22	176
安全管理	陸上	1	4	1	1	1	1	1	1		1	1	1			1									15		15
	水上	2	1		1						1														5		5
訓練施設	陸上	16	9		1	1	1	1	1		1		1	1	1		1	1			1				37	13	50
	水上	9	8								1														18	30	48
記 録		4	4																						8		8
連 絡		4	6																						10	36	46
総 務			4																						4	18	22
受 付		3	3	1				1	1		1						1								11	8	19
進 行			6																						6		6
通 信			3																						3		3
表 彰		7	6						1																14	12	26
プラカード			4																						4	40	44
車両・駐車場		1	4								2	1	1	1			1								11	40	51
会場設営		17	14	1	1	2	1	2	1		4		1	1								1			46		46
広 報		1	3	1	1			1			1	1													9		9
救 護			3																						3		3
運営小計		65	82	4	5	4	3	6	5	0	12	3	4	3	1	1	3	1	0	0	1	1	0	0	204	197	401
合 計		95	123	14	13	8	7	11	9	3	25	7	7	6	4	4	6	4	2	2	2	3	1	2	358	219	577

(注)1 安全管理班(陸上・水上)、訓練施設(陸上)については救助隊従事者又は経験者をお願いします。

2 訓練施設(水上)については潜水土免状保持者(横浜市、川崎市は各8名以上の保持者)をお願いします

3 会場設営班については前日のみの派遣になります。(川崎市を除く)

【前日派遣】

訓練施設	陸上	5	9																						14
	水上		8																						8
総 務			2																						2
車両・駐車場			4																						4
会場設営		17	14	1	1	2	1	2	1		4		1	1								1			46
計		22	37	1	1	2	1	2	1		4		1	1								1			74

訓練役員及び運営員の業務、集合場所等

班 別	業 務 内 容	大会当日の集合時間・集合場所	
審 査	事前審査、スターター、審判長等との連絡調整等	8時00分	陸上の部 C塔横役員席テント 水上の部 プール脇役員席テント
計 時	各種目の計時等	8時00分	C塔横役員席テント
招 集	選手・受賞者の呼出確認、表彰担当者への引き渡し等	7時30分	陸上会場 隊員集合場所

受 付	来賓・消防長・選手等の受付、案内、表彰者への物品配布、本部席への成績表配付等	7時00分	陸上会場 各地区受付前
表 彰	受賞者の誘導 受賞時の介添え	8時30分	受賞者集合場所前
プラカード	種目紹介のプラカード員	7時30分	防災訓練棟、各地区受付前
安全管理	訓練施設及び選手の点検等安全管理等	8時00分	B 塔 前
訓練施設	訓練施設等の点検、保守、管理、撤去	7時00分 7時30分	A 塔 前 水上の部 プール脇役員席テント
訓練資材	ロープ、カラビナ、浮環、リング等の準備等	7時30分 7時30分	陸上の部 A 塔 前 水上の部 プール脇役員席テント
駐 車 場	来場車両の駐車誘導等	6時45分	第3駐車場
救 護	負傷者等の応急手当、病院への搬送等	8時30分	陸上救護所テント前
会場設営	訓練施設等の点検、保守、管理、撤去、会場周辺警備	7時30分	陸上会場 本部席前
総 務	指導会の運営、各種調整、渉外、会場周辺警備	6時30分	陸上会場 本部席前
広 報	報道機関の対応 写真、ビデオの撮影等	8時30分	陸上会場 本部席前
進 行	進行、案内、放送、号令	7時30分	陸上会場 進行席
通 信	無線統制・成績表の送信	7時30分	陸上会場 各地区受付前
連 絡	各班への連絡、成績表の集配、進行状況等の連絡等	7時30分	陸上会場 各地区受付前
記 録	審査表等の回収、結果の集計印刷、審判長への報告等	7時30分	陸上会場 各地区受付前

陸上の部 審査員任務分担表

訓練種目		引揚救助	はしご登はん	ほふく救出	ロープブリッジ渡過	ロープ応用登はん	ロープブリッジ救出	障害突破
本部名 (担当)								
主任審査員	川崎市(班長) (主審1)	○	○	○	○	○	○	○
	川崎市 (主審2)	1			1		1	
	横須賀市 (主審3)	2			2		2	
	横浜市 (主審4)		1		3		3	
	相模原市 (主審5)		2		4		4	
	川崎市 (主審6)			1		1		1
	横浜市 (主審7)			2		2		2
一般審査員	川崎市 (審1)	○				○		○
	茅ヶ崎市 (審2)	○				○		○
	藤沢市 (審3)	○				○		○
	平塚市 (審4)	○				○		○
	相模原市 (審5)	○					○	○
	横浜市 (審6)	○					○	○
	大和市 (審7)	○					○	○
	綾瀬市 (審8)	○					○	○
	横浜市 (審9)	○					○	
	伊勢原市 (審10)	○					○	
	相模原市 (審11)	○					○	
	厚木市 (審12)	○					○	
	川崎市 (審13)		○				○	
	鎌倉市 (審14)		○				○	
	海老名市 (審15)		○				○	
	小田原市 (審16)		○				○	
	横浜市 (審17)			○			○	
	二宮町 (審18)			○			○	
	愛川町 (審19)			○			○	
	横須賀市 (審20)			○			○	
	川崎市 (審21)			○				○
	湯河原町 (審22)			○				○
	葉山町 (審23)			○				○
	秦野市 (審24)			○				○
	横浜市 (審25)				○			○
	座間市 (審26)				○			○
	川崎市 (審27)				○			○
	逗子市 (審28)				○			○
	横須賀市 (審29)				○			○
	箱根町 (審30)				○			○
	大磯町 (審31)				○			○
	相模原市 (審32)				○			○

(注) 1 主任審査員表内数字は、担当コースを示します。
 2 一般審査員表内の○は、審査担当を示します。

陸上の部 事前審査員任務分担表

訓練種目 本部名 担 当		引揚救助	はしご登はん	ほふく救出	ロープブリッジ渡過	ロープ応用登はん	ロープブリッジ救出	障害突破
川崎市	(事審 1)	①			1			1
横浜市	(事審 2)	1			2			②
藤沢市	(事審 3)	1			3			2
川崎市	(事審 4)	②			4			2
横浜市	(事審 5)	2				1		
厚木市	(事審 6)	2				2		
川崎市	(事審 7)		1				1	
横浜市	(事審 8)		2				2	
川崎市	(事審 9)			①			3	
横須賀市	(事審 10)			1			4	
川崎市	(事審 11)			②				①
相模原市	(事審 12)			2				1

(注) 数字は事前審査担当コースを表す。○は各コースの班長を表す。

別表 5－3

陸上の部 スターター任務分担表

訓練種目 本部名 担 当		引揚救助	はしご登はん	ほふく救出	ロープブリッジ渡過	ロープ応用登はん	ロープブリッジ救出	障害突破
川崎市	スターター 1	○			○			○
初任生	(ス) 補助 1	○			○			○
	(ス) 補助 2	○			○			○
横浜市	スターター 2		○			○		
初任生	(ス) 補助 3		○			○		
	(ス) 補助 4		○			○		
相模原市	スターター 3			○			○	
初任生	(ス) 補助 5			○			○	
	(ス) 補助 6			○			○	

(注) ○は該当種目を表す。

陸上の部 誘導員任務分担表

訓練種目 本部名 担 当		引揚救助	はしご登はん	ほふく救出	ロープブリッジ渡過	ロープ応用登はん	ロープブリッジ救出	障害突破
川崎市	(誘 1)	待		待		待		待
川崎市	(誘 2)		待		待		待	
横浜市	(誘 3)	次 B		次 B			次 B	次 B
横浜市	(誘 4)	次 C		次 C			次 C	次 C
横浜市	(誘 5)	B		B			B	B
藤沢市	(誘 6)	C		C			C	C
横須賀市	(誘 7)	後 B		後 B			後 B	後 B
小田原市	(誘 8)	後 C		後 C			後 C	後 C
川崎市	(誘 9)		次		次	次		
横浜市	(誘 10)		A		B	A		
川崎市	(誘 11)		後		後	後		

(注) 1 「待」の記しのある誘導員は、事前審査場所から訓練隊員待機場所までの誘導指示を担当する。

2 「次」の記しのある誘導員は、訓練待機場所から次番待機場所までの誘導指示を担当する。

なお、「B」又は「C」の記しは、訓練塔を示したものの。

3 「A」、「B」又は「C」の記しは、訓練塔を示したもので、その記しのある誘導員は、訓練隊員の次番待機場所から訓練場所への送り出し及び退場を担当する。

4 「後」の記しのある誘導員は、訓練を終了した訓練隊員の訓練場所から退出の誘導指示を担当する。

なお、「B」又は「C」の記しは、訓練塔を示したものの。

陸上の部 計時員任務分担表

班別	本部	訓練種目 氏 名	引揚救助	はしご登はん	ほふく救出	ロープブリッジ渡過	ロープ応用登はん	ロープブリッジ救出	障害突破
班長	川崎市		○	○	○	○	○	○	○
副班長 A	川崎市		○			○			○
副班長 B	横浜市			○			○		
副班長 C	相模原市				○			○	
1	横須賀市	*							
	厚木市		○			○		○	
	川崎市								
2	藤沢市	*							
	大和市		○			○		○	
	横浜市								
3	平塚市	*							
	秦野市			○			○		
	箱根町								
4	鎌倉市	*							
	伊勢原市			○			○		
	相模原市								
5	小田原市	*							
	座間市				○				○
	横須賀市								
6	茅ヶ崎市	*							
	海老名市				○				○
	横浜市								
7	逗子市	*							
	綾瀬市					○		○	
	藤沢市								
8	葉山町	*							
	愛川町					○		○	
	相模原市								

(注) *印は主任班員（計時表の記載者）を示す。
○印は担当種目を示す。

水上の部 審査員等任務分担表

本部名	氏 名	複 合 検 索	基 本 泳 法	溺 者 搬 送	人 命 救 助	水 中 結 索	溺 者 救 助	水 中 検 索 救 助	備 考
川崎市	主任審査員1	○	○	○	○	○	○	○	主任審査員
横浜市	主任審査員2	○		○		○		○	
相模原市	主任審査員3		○		○		○		
川崎市	審査員1	○		○		○		○	審査員
横浜市	審査員2	○		○		○		○	
藤沢市	審査員3		○		○		○		
川崎市	審査員4		○		○		○		
横須賀市	審査員5	○		○		○		○	
平塚市	審査員6	○		○		○		○	
横浜市	審査員7		○		○		○		
逗子市	審査員8		○		○		○		
小田原市	審査員9	○		○		○		○	
相模原市	審査員10	○		○		○		○	
茅ヶ崎市	審査員11		○		○		○		
川崎市	審査員12		○		○		○		
川崎市	スターター1	○		○		○		○	スターター
初任生	補助1	○		○		○		○	スターター補助
横浜市	スターター2		○		○		○		スターター
初任生	補助2		○		○		○		スターター補助
横浜市	事前審査員1	○		○		○		○	事前審査員
横須賀市	事前審査員2	○		○		○		○	
川崎市	事前審査員3	○		○		○		○	
大磯町	事前審査員4		○		○		○		
横浜市	事前審査員5		○		○		○		
藤沢市	事前審査員6		○		○		○		
川崎市	誘導員1	○			○			○	誘導員
鎌倉市	誘導員2		○			○			
横浜市	誘導員3			○			○		

(注) ○は、担当種目を示す。

別表 6－2

水上の部 計時員任務分担表

班別	本部	氏 名	訓練種目						
			複合検索	基本泳法	溺者搬送	人命救助	水中結索	溺者救助	水中検索救助
班長	川 崎 市		○	○	○	○	○	○	○
副班長	横 浜 市		○		○		○		○
副班長	相模原市			○		○		○	
1	横須賀市	*							
	大 和 市		○	○		○		○	○
	相模原市								
2	藤 沢 市	*							
	秦 野 市		○		○	○		○	
	横 浜 市								
3	平 塚 市	*							
	伊勢原市		○		○		○	○	
	川 崎 市								
4	小田原市								
	横 浜 市			○	○		○		○
	海老名市								
5	鎌 倉 市	*							
	座 間 市			○		○	○		○
	川 崎 市								

(注) *印は主任班員（計時表の記載者）を示す。
○印は担当種目を示す。

第52回消防救助技術関東地区指導会出場人員割当表(案)

一般財団法人全国消防協会関東地区支部

都県別 訓練種目			群馬	栃木	茨城	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	長野	静岡	開催地	合計
陸上の部	連携訓練	障害突破	1	1	3	4	4	3	4	1	2	2	1	26
		ロープブリッジ救出	2	2	3	4	4	3	4	1	2	2	1	28
		引揚救助	1	1	2	4	4	3	4	1	1	2	1	24
	技術訓練													0
	合 計		4	4	8	12	12	9	12	3	5	6	3	78
水上の部	基礎訓練	複合検索	2	2	3	4	5	3	5	1	2	2	1	30
		基本泳法	2	2	3	4	5	3	5	1	2	2	1	30
	連携訓練	溺者搬送	1	1	2	3	3	3	3	1	1	1	1	20
		人命救助	1	1	1	1	2	3	1	1	1	1	1	14
		溺者救助	1	1	2	2	3	3	2	1	1	1	1	18
		水中結索	1	1	2	2	3	3	2	1	1	1	1	18
		水中検索救助	1	1	1	1	2	3	1	1	1	1	1	14
	技術訓練													
	小 計		9	9	14	17	23	21	19	7	9	9	7	144
合 計			13	13	22	29	35	30	31	10	14	15	10	222

(注)1 基礎訓練の数字は人数を、連携訓練の数字はチーム数を示します。

(注)2 ロープブリッジ渡過、はしご登はん、ロープ応用登はん、ほふく救出の4種目については関東地区指導会を経ず、都県各1名(チーム)が全国大会へ出場します。

神奈川県消防救助技術指導会中止時の 上位大会等への出場割当(案)

別表8

1 関東地区指導会への出場割当

(A2025年度 B2026年度 C2027年度 D2028年度 E2022年度 F2023年度 G2024年度)

		県	横浜	川崎	相模原	三浦半島	湘南	県西	県央
※1協会加入率		1	0.2126	0.0937	0.0605	0.1312	0.1666	0.0933	0.2421
※2各地区係数			6.5906	2.9047	1.8755	4.0672	5.1646	2.8923	7.5051
※3出場枠		31	6	3	2	4	5	3	8
陸上の部	ロープブリッジ救出	4	ACDEFG	AD	F	ABCDG	BCEF	BEG	ABCDEFG
	障害突破	4	ABCDEFG	BEG	AD	BEF	ACDFG	C	ABCDEFG
	引揚救助	4	BCEF	CF	BEG	ACDFG	ABDEG	AD	ABCDEFG
水上の部	複合検索	5	BCDEFG	ABFG	AC	BDEFG	ABCDEFG	ACDE	ABCDEFG
	基本泳法	5	ABCDEFG	ACDEG	B	BCDEF	ABCDEFG	AFG	ABCDEFG
	溺者搬送	3	BCDEG	E	C	A	ABF	DFG	ABCDEFG
	人命救助	1	G	F	D	E	C	B	A
	溺者救助	2	AB	D	E	A	G	CF	BCDEFG
	水中結索	2	ADF	C	F	G	E	B	ABCDEG
	水中検索救助	1	A	B	G	C	D	E	F

算式

※1 協会加入率＝(各地区の協会加入本部数÷県加入本部数＋各地区の協会加入会員数÷県加入会員数)÷2
なお、加入本部数は当年度4月1日現在、会員数は前年度4月1日現在の消防職員数(実員)

※2 各地区係数＝(県出場枠×各地区協会加入率)

※3 出場枠＝各地区係数の小数点以下を四捨五入し出場枠を算定するが、各地区出場枠の合計が、県出場枠を超えた場合は、繰上げ幅の多い地区から減じ、満たない場合は、切捨て幅の多い地区を増やすこととする。

① 上記算式から算出した各地区ごとの出場枠数に見合うように輪番を割り振り、AからGへ年度ごとに順次移行する。また、陸上の部、水上の部について、各地区最低1人(チーム)を割り当てることとする。

② 地区内で該当者(チーム)がいない場合は、前年度の県指導会成績上位者(チーム)の属する地区から優先して選出するが、各種目については、原則、同一地区から1名(チーム)の出場とする。

③ 関東地区指導会中止時の全国消防救助技術大会の出場については、①、②により選出された者(チーム)のうち、前年度の県指導会成績上位者(チーム)の属する地区から優先して選出する。

2 全国消防救助技術大会への出場割当

(A2025年度 B2026年度 C2027年度 D2028年度 E2022年度 F2023年度 G2024年度)

	県 割当数	横浜	川崎	相模原	三浦半島	湘南	県西	県央
ロープブリッジ渡過	1	A	B	C	D	E	F	G
はしご登はん	1	F	G	A	B	C	D	E
ほふく救出	1	D	E	F	G	A	B	C
応用登はん	1	B	C	D	E	F	G	A

① AからGへ年度ごとに順次移行する。

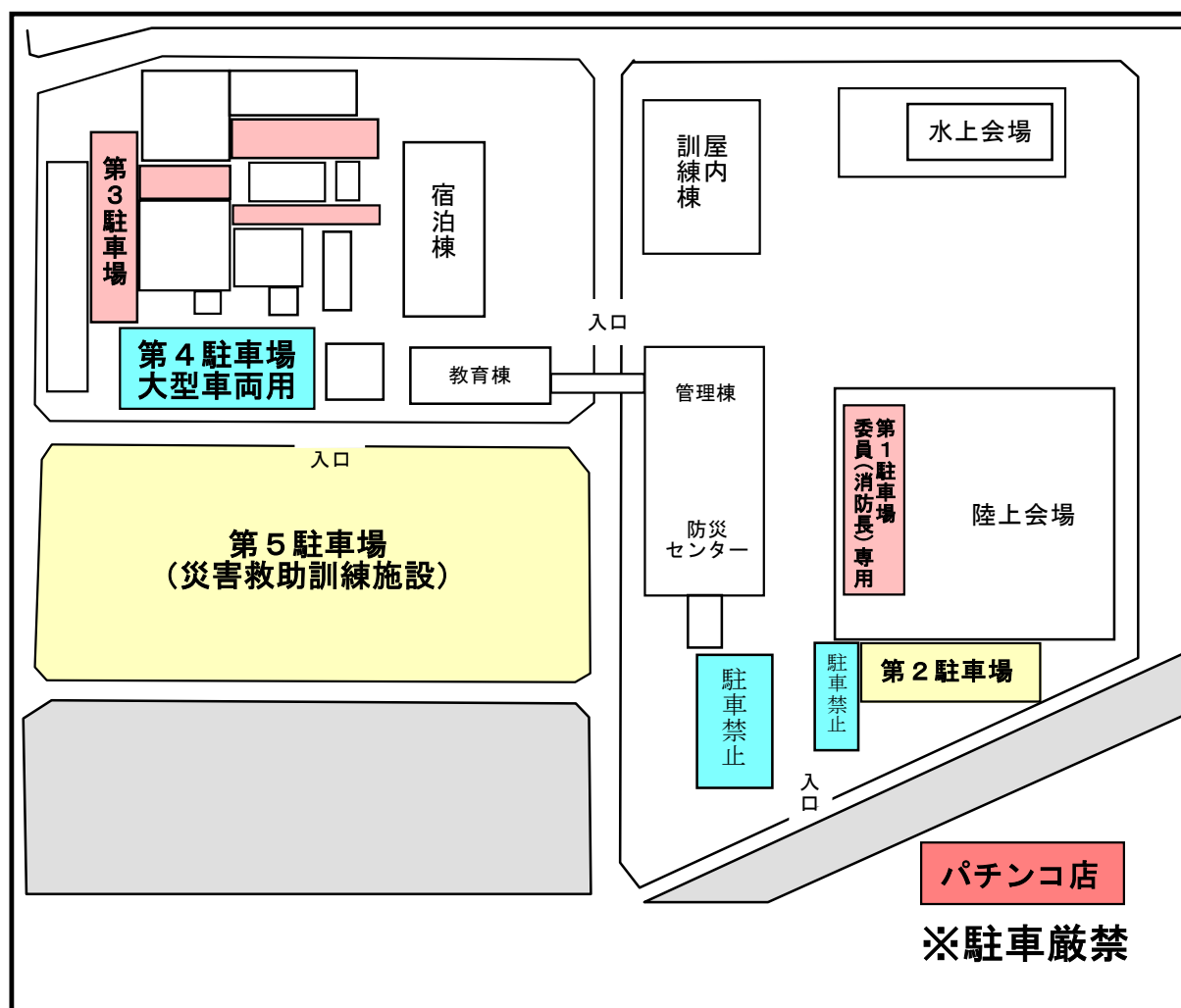
② 輪番地区で該当者(チーム)がいない場合は、前年度の県指導会成績上位者(チーム)の属する地区から優先して選出する。

服 装 の 指 定

班 別 等	服 装	腕 章 等
来 賓		(胸 花)
指導会委員 指導会役員	各本部夏制服・夏制帽・短靴・白手	(胸 花)
隊 員	【陸上】通常各本部で救助活動に着用している服装 ゼッケン着用(開・閉会式は着用しない)	
	【水上】夏制服・夏制帽・短靴(開・閉会式, 表彰式) サンダル又は運動靴(屋内用)・水泳帽(溺者 搬送の要救助者を除く)	
審 査	【陸上】夏活動服(長袖)・ヘルメット・編上靴	審 査
	【水上】白ワイシャツ(半袖)・夏活動服ズボン アポロキャップ※・運動靴	審 査
スターター	【陸上】夏活動服(長袖)・ヘルメット・編上靴	スターター
	【水上】白ワイシャツ(半袖)・夏活動服ズボン アポロキャップ※・運動靴	
訓練施設	【陸上】夏活動服(長袖)・ヘルメット・編上靴	施 設
	【水上】夏活動服(長袖)・夏略帽・運動靴※	
計 時	【陸上】夏活動服(長袖)・ヘルメット・編上靴	計 時
	【水上】夏活動服(半袖)・夏略帽・運動靴	
安全管理	【陸上】夏活動服(長袖)・ヘルメット・編上靴・ 安全管理ベスト・墜落制止用器具※	安全管理
	【水上】夏活動服(半袖)・アポロキャップ・運動靴	
進 行	夏活動服(半袖)・夏略帽・短靴	進 行
招 集	夏活動服(半袖)・夏略帽・短靴	招 集
総 務	夏制服(半袖)・夏制帽・短靴	本 部
広 報	夏活動服(長袖)・ヘルメット・編上靴	広 報
受付	夏制服(半袖)・夏制帽・短靴	受付
表 彰	夏制服(半袖)・夏制帽・短靴	表 彰
プラカード	夏制服(長袖)・夏制帽・短靴	
通 信	夏活動服(半袖)・夏略帽・短靴	通 信
連 絡	【陸上】夏活動服(長袖)・夏略帽・編上靴 【水上】白ワイシャツ(半袖)・夏活動服ズボン アポロキャップ・運動靴	連 絡
駐車場 車両	夏活動服(半袖)・夏略帽・運動靴	駐車場
救 護	救急出場時の服装	救 護
記 録	夏活動服(半袖)・夏略帽・短靴	記 録
会場設営	夏活動服(半袖)・夏略帽・運動靴	設 営
訓練資材	夏活動服(長袖)・夏略帽・短靴	資 材
事務職員	私服	

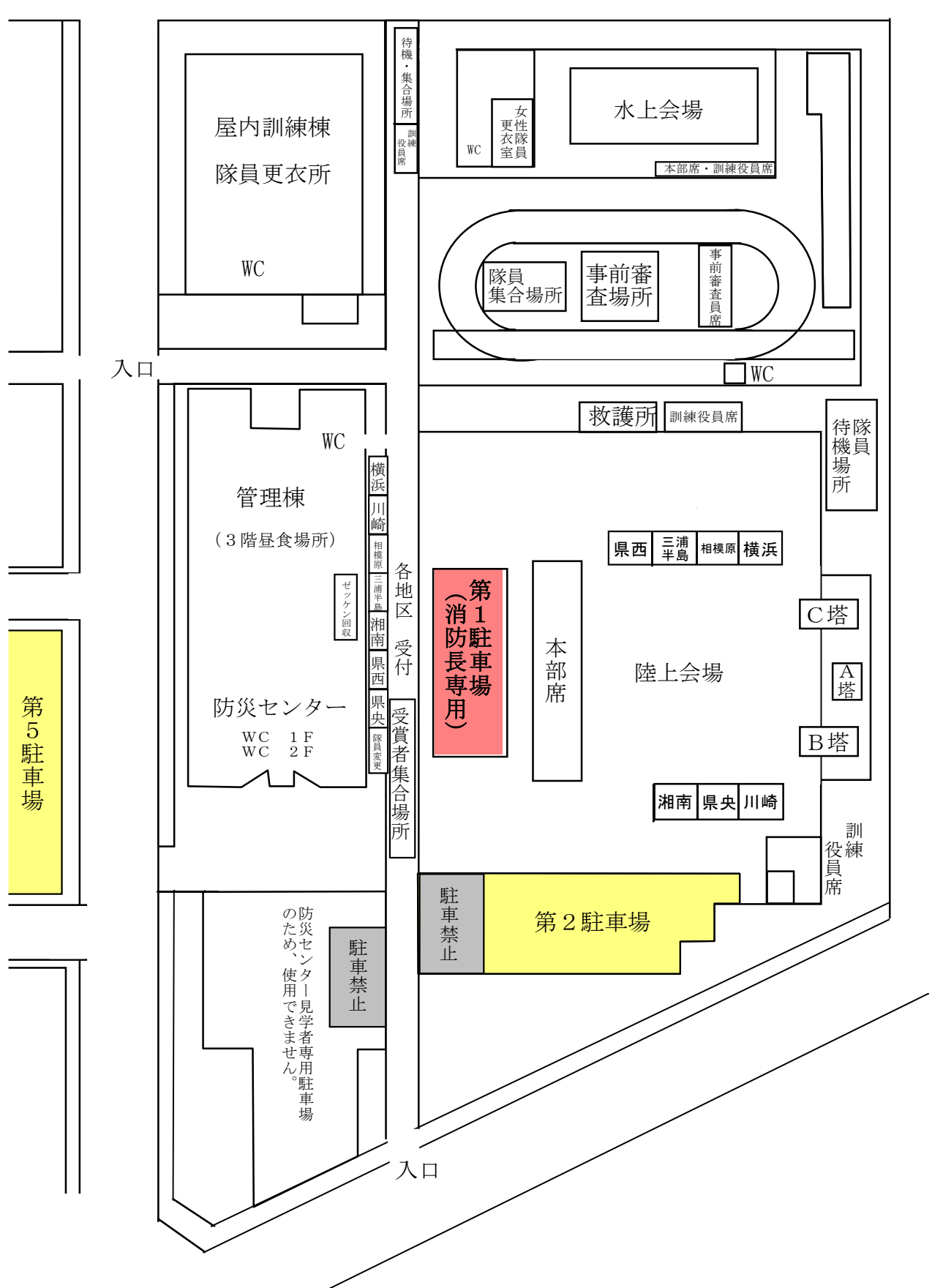
- (注) 1 安全管理班班員は警笛を携行願います。
2 連絡班の訓練塔上者は、夏活動服(長袖)・編上靴・ヘルメットを携行願います。
3 作業を伴う班については、作業用手袋(皮手袋等)を携行願います。
4 ヘルメットに装着するキャップ及びアポロキャップについては、事務局準備品(当日)です。
5 水上の部の各係員は、短靴(水上会場以外の移動時)を携行願います。
6 訓練施設【水上】で指定された「水中施設担当」については、別途お知らせします。
7 墜落制止用器具は事務局にて用意いたしますが員数の都合上、極力各本部から持参願います。

駐車場案内図



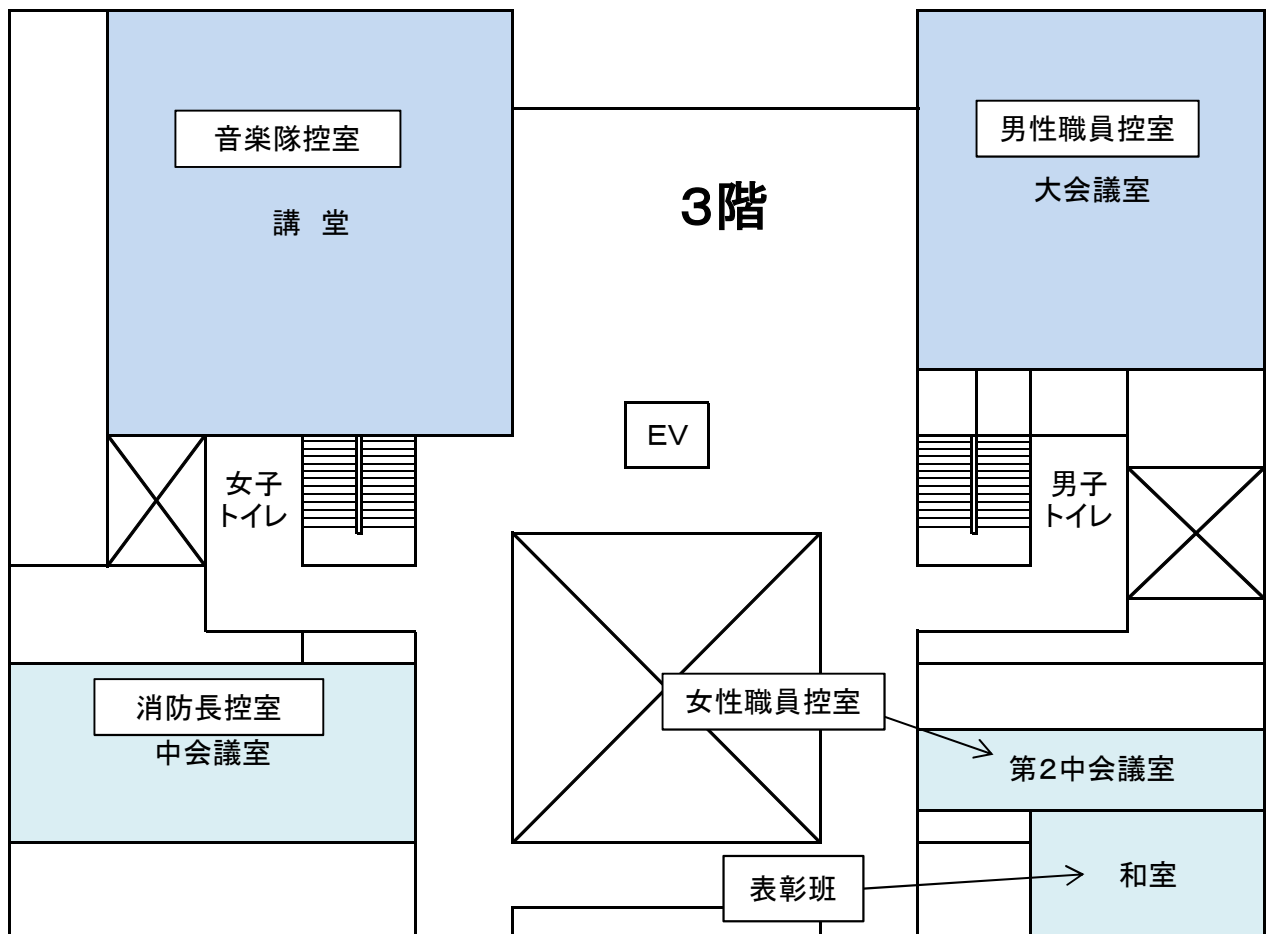
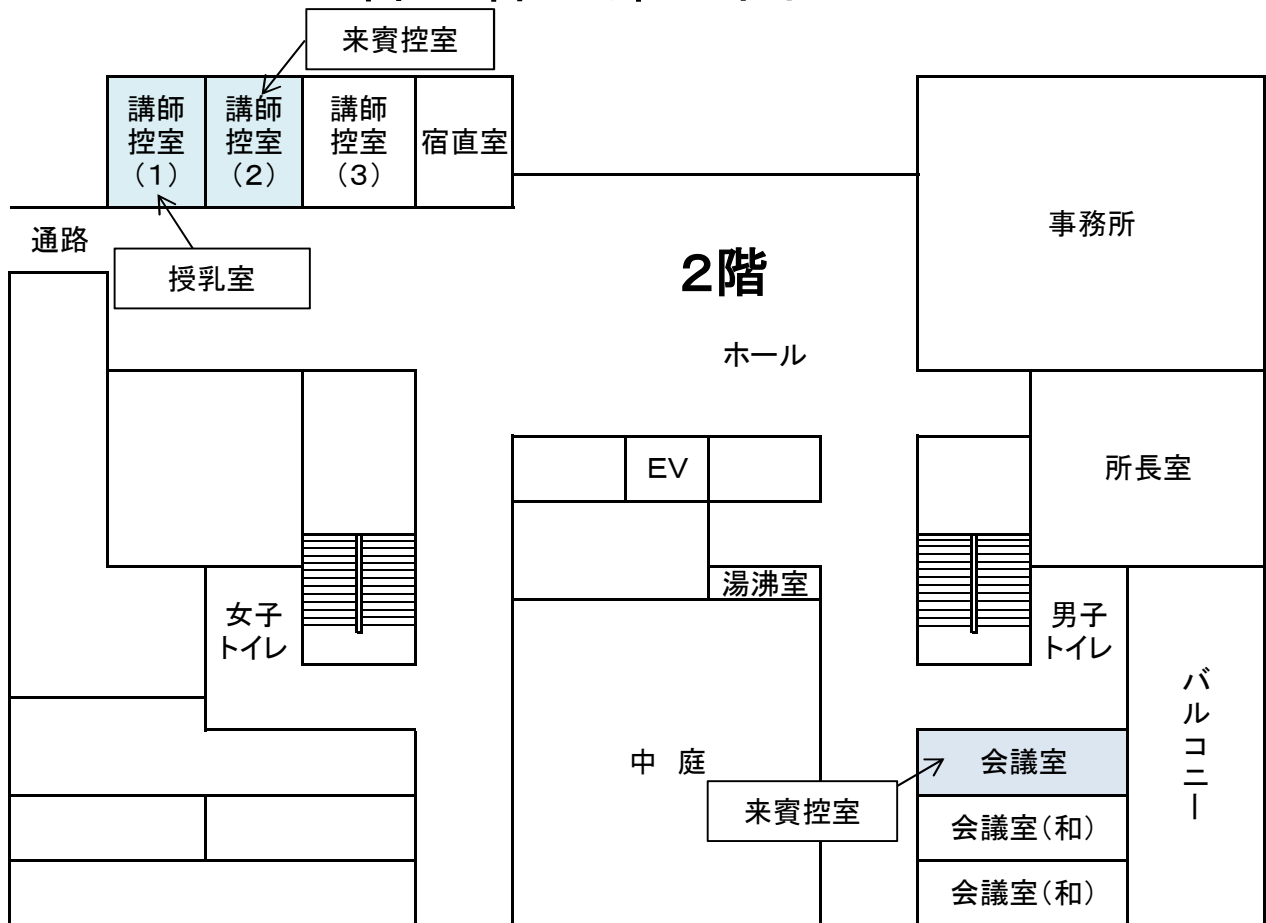
- ※ 事前に配布された駐車券に記載されている駐車番号の場所に従って車両を停めてください。
- ※ 開門は「6時45分」となっております。早めに来ても場内に駐車することはできません。
- ※ 路上や周辺施設等への駐車は絶対にしないでください。

指導会会場配置図



管理棟内案内図

別図 3



出 場 予 定 チ ー ム 数

消防本部(局)

種 目		出場チーム数及び出場人員	備 考
陸 上 の 部	引 揚 救 助	チーム 名	
	は し ご 登 は ん	名	
	ほ ふ く 救 出	チーム 名	
	ロープブリッジ渡過	名	
	ロープ応用登はん	チーム 名	
	ロープブリッジ救出	チーム 名	
	障 害 突 破	チーム 名	
水 上 の 部	複 合 検 索	名	
	基 本 泳 法	名	
	溺 者 搬 送	チーム 名	
	人 命 救 助	チーム 名	
	水 中 結 索	チーム 名	
	溺 者 救 助	チーム 名	
	水 中 検 索 救 助	チーム 名	

注 出 場 種 目 の 制 限

1隊員2種目以内とし、同一種目に各消防本部から3名又は3チームまでとします。

訓 練 役 員 名 簿

(陸上の部)

消防本部(局)

区 分	階 級	氏 名	審 査 員 事 前 審 査 員 ス ター ター 一 別 誘 導 員 の 別
審 査 員			
計 時 員			
招 集 員			

※ 凡例

審査員…審

事前審査員…事審

スターター…ス

誘導員…誘

訓 練 役 員 名 簿

(水上の部)

消防本部(局)

区 分	階 級	氏 名	審 査 員 事 前 審 査 員 ス ター ター の 別
審 査 員			
計 時 員			
招 集 員			

注 担当欄には、主任審査員、審査員、事前審査員、スターター及び誘導員の別を記入
 凡例：主審○、審○、事審、ス○、誘○（○は、担当番号）

[illegible]

注 区分欄には、受付・連絡等の班名を記入してください。

参 会 者 等 調 査 表

消防本部(局)

区 分		氏 名			摘 要
消 防 長					
随 員					
隊員代表者					
参加隊員数(実員)	陸上	人	水上	人	
使 用 車 両				備考(その他内訳等)	
車 両 内 訳	消防長車		台		
	大型バス		台		
	マイクロバス		台		
	乗用車		台		
	資機材搬送用トラック		台		
	その他		台		
	合計		台		
事務担当者 所属・氏名					

※1 消防長氏名欄について

○代理参会の場合は、氏名の前に『代理:(役職)』を記入してください。

○消防長(代理含む)が不参加の場合は、『欠席』と記入してください。

※2 備考欄に、消防長(代理含む)車の車種及びナンバーを必ず記載してください。

神奈川県消防救助技術指導会出場隊員総括表

消防本部(局)

種 目 別		様 式	出 場 数	隊 員 数	摘 要
陸 上 の 部	引 揚 救 助	4 - 2	0	0	
	は し ご 登 は ん	4 - 3	0	0	
	ほ ふ く 救 出	4 - 3	0	0	
	ロープブリッジ渡過	4 - 4	0	0	
	ロープ応用登はん	4 - 4	0	0	
	ロープブリッジ救出	4 - 5	0	0	
	障 害 突 破	4 - 6	0	0	
	小 計		0	0	
水 上 の 部	複 合 検 索	4 - 7	0	0	
	基 本 泳 法	4 - 7	0	0	
	溺 者 搬 送	4 - 7	0	0	
	人 命 救 助	4 - 8	0	0	
	水 中 結 索	4 - 8	0	0	
	溺 者 救 助	4 - 9	0	0	
	水 中 検 索 救 助	4 - 10	0	0	
	小 計			0	
合 計				0	

- 注 1 種目別出場隊員名簿を、本様式とともに提出してください。
- 2 摘要欄には、2種目に出場する全隊員名を記入してください。

種 目 別 出 場 隊 員 名 簿

消防本部(局)

種目別	チーム(人員)数	区分	階級	氏 名	年 齢 才・月	生年月日(西暦で 記入:1990 4 1)		
引揚救助	1				#NUM!			
					#NUM!			
					#NUM!			
					#NUM!			
					#NUM!			
	2				#NUM!			
					#NUM!			
					#NUM!			
					#NUM!			
					#NUM!			
	3				#NUM!			
					#NUM!			
					#NUM!			
					#NUM!			
					#NUM!			

種 目 別 出 場 隊 員 名 簿

消防本部(局)

種目別		区分 チーム(人員)数	階級	氏 名	年 齢 才・月	生年月日(西暦 で記入:1990 4 1)			個人種目 全国大会 出場経験 の有無
はしご登はん		1			#NUM!				
		2			#NUM!				
		3			#NUM!				
ほふく救出	※ 1 ・ 2	1			#NUM!				
					#NUM!				
					#NUM!				
	※ 1 ・ 2	2			#NUM!				
					#NUM!				
					#NUM!				
	※ 1 ・ 2	3			#NUM!				
					#NUM!				
					#NUM!				

注 ほふく救出については、各消防本部希望コースを指定してください

(※印の1は1コース:右入り、2は2コース左入り)

注 陸上・水上基礎訓練については第35回全国消防救助技術大会以降の入賞経験者及び
第39回全国消防救助技術大会以降の水上の部、複合検索入賞経験者は全国消防救助
技術大会実施計画の出場制限により全国消防救助技術大会へ出場することはできません。

種 目 別 出 場 隊 員 名 簿

消防本部(局)

種目別	区分 チーム(人員)数	階級	氏 名	年 齢 才・月	生年月日(西暦 で記入:1990 4 1)			個人種目 全国大会 出場経験 の有無
ロープブリッジ渡過	1			#NUM!				
	2			#NUM!				
	3			#NUM!				
ロープ応用登はん	1			#NUM!				
				#NUM!				
	2			#NUM!				
				#NUM!				
	3			#NUM!				
				#NUM!				

注 陸上・水上基礎訓練については第35回全国消防救助技術大会以降の入賞経験者及び
第39回全国消防救助技術大会以降の水上の部、複合検索入賞経験者は全国消防救助
技術大会実施計画の出場制限により全国消防救助技術大会へ出場することはできません。

種 目 別 出 場 隊 員 名 簿

消防本部(局)

種目別	区分 チーム(人員)数	階級	氏 名	年 齢 才・月	生年月日(西暦で 記入:1990 4 1)		
ロープブリッジ救出	1			#NUM!			
				#NUM!			
				#NUM!			
				#NUM!			
	2			#NUM!			
				#NUM!			
				#NUM!			
				#NUM!			
	3			#NUM!			
				#NUM!			
				#NUM!			
				#NUM!			

種 目 別 出 場 隊 員 名 簿

消防本部(局)

種目別	チーム(人員)数 (優先順位)		区分	階級	氏 名	年 齢 才・月	生年月日(西暦で 記入:1990 4 1)		
障害突破	※ 1 ・ 2	1			#NUM!				
					#NUM!				
					#NUM!				
					#NUM!				
					#NUM!				
	※ 1 ・ 2	2			#NUM!				
					#NUM!				
					#NUM!				
					#NUM!				
					#NUM!				
	※ 1 ・ 2	3			#NUM!				
					#NUM!				
					#NUM!				
					#NUM!				
					#NUM!				

注 障害突破については、希望コースを指定してください
(※印の1は1コース:右入り、2は2コース左入り)

種 目 別 出 場 隊 員 名 簿

消防本部(局)

種目別	区分 チーム(人員)数	階級	氏 名	年 齢 才・月	生年月日(西暦 で記入:1990 4 1)			個人種目 全国大会 出場経験 の有無
複合検索	1			#NUM!				
	2			#NUM!				
	3			#NUM!				
基本泳法	1			#NUM!				
	2			#NUM!				
	3			#NUM!				
溺者搬送	1			#NUM!				
				#NUM!				
	2			#NUM!				
				#NUM!				
	3			#NUM!				
				#NUM!				

注 陸上・水上基礎訓練については第35回全国消防救助技術大会以降の入賞経験者及び第39回全国消防救助技術大会以降の水上の部、複合検索入賞経験者は全国消防救助技術大会実施計画の出場制限により全国消防救助技術大会へ出場することはできません。

種 目 別 出 場 隊 員 名 簿

消防本部(局)

種目別	チーム(人員)数	区分	階級	氏 名	年 齢 才・月	生年月日(西暦で 記入:1990 4 1)		
人命救助	1			#NUM!				
				#NUM!				
				#NUM!				
	2			#NUM!				
				#NUM!				
				#NUM!				
	3			#NUM!				
				#NUM!				
				#NUM!				
水中結索	1			#NUM!				
				#NUM!				
				#NUM!				
	2			#NUM!				
				#NUM!				
				#NUM!				
	3			#NUM!				
				#NUM!				
				#NUM!				

種 目 別 出 場 隊 員 名 簿

消防本部(局)

種目別	チーム(人員)数	区分	階級	氏 名	年 齢 才・月	生年月日(西暦で 記入:1990 4 1)		
溺者救助	1				#NUM!			
					#NUM!			
					#NUM!			
	2				#NUM!			
					#NUM!			
					#NUM!			
	3				#NUM!			
					#NUM!			
					#NUM!			

種 目 別 出 場 隊 員 名 簿

消防本部(局)

種目別	チーム(人員)数	区分	階級	氏 名	年 齢 才・月	生年月日(西暦で 記入:1970 4 1)		
水中検索救助	1	1			#NUM!			
					#NUM!			
					#NUM!			
					#NUM!			
	2	2			#NUM!			
					#NUM!			
					#NUM!			
					#NUM!			
	3	3			#NUM!			
					#NUM!			
					#NUM!			
					#NUM!			

(No.)

隊 員 変 更 届 出 書

消防本部名		
陸上 ・ 水上 (○印)	種目	組 コース

変更前(該当者のみ)			変更後(該当者のみ)						
ゼッケン (陸上のみ)	階 級	氏 名	ゼッケン (陸上のみ)	階 級	氏 名	年 齢 才・月	生年月日(西暦で 記入:1970 4 1)		
						#NUM!			
						#NUM!			
						#NUM!			
						#NUM!			
						#NUM!			

注1 受付時間は、全種目とも8時15分までとします。

注2 階級欄は、消防士は「士」、消防副士長は「副士長」、消防士長は「士長」、
消防司令補は「司令補」と記入してください。

注3 生年月日欄は西暦で記入し、年齢の基準日は、指導会当日の満年齢とします。

注4 棄権の場合は、変更後の欄に「棄権」と記入してください。

※ 陸上・水上基礎訓練については第35回全国消防救助技術大会以降の入賞経験者及び
第39回全国消防救助技術大会以降の水上の部、複合検索入賞経験者は全国消防救助
技術大会実施計画の出場制限により全国消防救助技術大会へ出場することはできません。

受付署名欄

--

配布先 チェック欄	受 付	進 行	招 集	審 査	計 時	記 録	表 彰
担当者署名							

(受付時間～)

訓練実施希望調査表

様式6

消防本部名

引率責任者	階 級		氏 名		連 絡 先	
参 加 日	6月4日(火)、6月5日(水)のいずれか希望日を 右枠に記入してください。					月 日
参 加 時 間	時 分 ~ 時 分					
訓 練 種 目 及 参 加 人 員	種 目 名	種 目 責 任 者		参加人員 (参加種目)	参加チーム数 (団体種目)	
		階 級	氏 名			
					人	チーム
					人	チーム
					人	チーム
					人	チーム
					人	チーム
					人	チーム
					人	チーム
					人	チーム
	合 計 種 目		種 目		0 人	0 チーム
備 考	※1 陸上・水上で一枚ずつ記載してください。 ※2 1日につき1枚使用してください。					